



2014  
平成26年

誌面に掲載した記事・写真等の無断複製・転載等はお断りします。  
お問い合わせ・ご意見は狛江市地域活性化課へ

発行 ● 狛江市地域活性化課  
〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5  
☎3430-1111 FAX3430-6870  
Email=wacco@city.komae.lg.jp

編集・制作 ● 特定非営利活動法人 k-press  
〒201-0003 狛江市和泉本町1-35-3  
ル・ミリオン・イイダ3階A号  
☎3430-6617 FAX3430-6743



能面師  
辻高毅さん

能面師の辻高毅さん(88)は、米寿になっても創作意欲が高く中和泉の自宅の工房で年に数点の新作面を打ち、美術展などで発表するほか、狛江市芸術協会の会長として能楽の普及活動や市内で創作活動をしている人の発表の場づくりなどにも力を注いでいる。

辻さんの能面は、人間国宝で金春流の能楽師金春欣三さん(89)が昭和63年の国立能楽堂の公演で初めて瘦削を使って以来、多くの公演で使われている。

舞台上で使われる面を打つ能面師は数少ないが、そのなかで辻さんは異色の存在。ほとんどの能面師は若い頃から修行しているが、辻さんは長く教師を勤め世田谷区立中学などの校長や小笠原村の教育長を歴任、58歳になって退職後の趣味のために始めたという。

福岡県出身の辻さんは、教師を志して師範学校に進み、地元で教職こつたが、「東京で勉強し直そう」と決意して上京した。東京で教師を勤めながら夜は大学に通い、卒業後も別の大学に通って中学校の地理の教師の資格を取った。狛江第一小学校の教師だった和恵さんと結婚、29年に狛江へ転居した。

辻さんが能面を打つようになったのは、世田谷区内の中学校長だった58年に、能面打ちが趣味のPTA役員に作品の写真を見せてもらい、退職後の趣味としてやってみようとしたことがきっかけ。能面打ちの先生を探して習い始めた。それ以来、明け方まで創作に取り組んだり、長野県木曾町や京都市



### 人間国宝も使う能面打つ 狛江薪能の公演に尽力

美術展で受賞するなど高い評価を受けている。また学校教育に果たした功績に対しても平成25年春に瑞宝双光章を受賞した。

辻さんは、狛江でも芸術協会の事務局を担当して創作活動をする市民と交流した。また、10年に泉龍寺別院で開かれた市民が開いた講座のTERRA塾で能面について講演、11年には狛江薪能の会の会長となり、西河原公園やエコルマホールで5年間、市民と一緒に薪能を催すなど、能楽の普及活動も行った。14年には芸術協会の会長に就任し市民の文化活動の牽引役を果たしている。最近、市内に住む金春流能楽師中村昌弘さんが主宰する狛江能楽普及会に協力、能面について語ったり、能面が使われたりしている。

辻さんは「狛江は小さな街で何か活動をするには、人がまとまりやすく動きやすくいいです」狛江の若い人たちに私が打った面を付けて舞ってもらえるようになればうれしい」と話している。

へ出かけて材料となるヒノキを大量に買い込むほど熱中し、試行錯誤を重ねて技術をマスターした。

定年退職後も創作を続け、展覧会に出品していたが、次第に能面とは何かを考えるようになり、能全般について勉強を始めた。妻の和恵さんも能に興味を持ち、金春さんの東京の上げこに通い始めた。それがきっかけで、辻さんの打った面が金春さんの目にとまり、公演で使われることになった。演者がつけている自分の面を見て辻さんは「能面は舞台上で使われてこそ生きる」と考えるようになったという。

辻さんが打った面はこれまでに200面以上にのぼり、「サロン・デュ・ブラン美術協会展」など国際的な

美術展で受賞するなど高い評価を受けている。また学校教育に果たした功績に対しても平成25年春に瑞宝双光章を受賞した。

辻さんは、狛江でも芸術協会の事務局を担当して創作活動をする市民と交流した。また、10年に泉龍寺別院で開かれた市民が開いた講座のTERRA塾で能面について講演、11年には狛江薪能の会の会長となり、西河原公園やエコルマホールで5年間、市民と一緒に薪能を催すなど、能楽の普及活動も行った。14年には芸術協会の会長に就任し市民の文化活動の牽引役を果たしている。最近、市内に住む金春流能楽師中村昌弘さんが主宰する狛江能楽普及会に協力、能面について語ったり、能面が使われたりしている。

辻さんは「狛江は小さな街で何か活動をするには、人がまとまりやすく動きやすくいいです」狛江の若い人たちに私が打った面を付けて舞ってもらえるようになればうれしい」と話している。

### ●7月のカルチャーイベント

**サギの生態(多摩川)展** 26日 田11:30~15:00 カレーショップ・メイ。熊井一男さんが撮影した多摩川のサギの写真。カレーショップ・メイ 3480-3468 カレーショップ・メイ



**武居由美子作品展** 2日 8:30(初日13:00)~17:00(最終日16:00) 狛江市役所2階ロビー。書、彩墨画、篆刻など10数点展示。狛江市文化協議会 3480-1920 武居

**水曜美術小作品展** 2日 9:00(初日10:00)~21:00(最終日16:00) 中央公民館2階ショーケース。4号から6号の油絵と水彩画を展示。水曜美術会 3480-9746 熊沢

**ひかり作業所利用者作品展** 2日 9:00(初日10:30)~21:00(最終日16:00) 中央公民館1階ショーケース。絵画、オブジェなど。ひかり作業所 3489-6452 ひかり作業所

**世界撮り歩き 石川英夫写真展** 3日 10:00~18:00(最終日17:00) 泉の森会館。世界中を旅して撮影を続けてきた石川英夫の米寿記念展。約80点。石川英夫 5497-5444 泉の森会館



**西河原映画会** 12日 10:00・14:00 西河原公民館3階ホール。「最強のふたり」(エリック・トレンダノ監督、2011年)上映。西河原公民館 3480-3201 同館

**麦の穂自主製品展** 16日 9:00(初日13:00)~21:00(最終日12:00) 中央公民館1階ショーケース。生活介護事業所利用者の押し花葉書、はし置きなど展示。狛江市社会福祉協議会 3488-8328 麦の穂

**豊栄書道作品展** 16日 9:00(初日13:00)~21:00(最終日17:00) 中央公民館2階ショーケース。小中学生とおとなの書道作品約80点。豊栄書道 3480-0027 水野

**手作り作品展** 18日 11:00~18:00(最終日16:00) 泉の森会館。和紙、和小物、手作り作品、アンティーク雑貨などの展示・販売。山形屋紙店・オリブクラブ 3221-7829 山形屋紙店

**三遊亭小圓楽独演会** 19日 19:00 add 9th 3480-4996 add 9th

**万葉集のビデオを見る会** 28日 13:30~15:30 中央公民館講座室。奈良テレビ放送制作「中西進の万葉こころ旅」シリーズのうち飛鳥の歌を中心に鑑賞。万葉名歌玉川碑に集う会 3489-7432 井上  
\*イベント名、開催日・期間、開始時間、会場、内容、主催、お問い合わせ先(2回目以降は電話番号省略)の順

## 着付け 和服通じ日本文化学ぶ



際交流協会の初釜、狛江市三曲協会の演奏会などで有志が着付けを手伝っている。2,000円 3488-6063 田村

**華結の会**(田村智恵子代表) 昭和50年代終わり頃、昼間参加できない人のために四季の会の夜部として発足、平成23年に現在の名称に改めた。会員は10人。毎月3回金曜日午後7時~9時に中央公民館に集まり、初級と上級に分かれ小町典子さんの指導を受けている。カラオケ大会や老人ホームなど地域のイベントの着付けに協力している。

また、浴衣の無料体験教室を4日 11日 18日 午後7時~9時に中央公民館で初めて催す。申し込みは田村さんへ 1,500円(会場費別途) 5497-0519 田村

**和の会**(清原美ち栄代表) は着付け教室の受講生が集まって昭和61年に発足した。会員は15人で上級者と初心者に分かれて活動している。上級者は第3月曜日午後1時~4時に西河原公民館、初心者は第3土曜日午後1時~4時に駄倉地区センターに集まり、湯沢節子さんの指導を受けている。上級者は、古い帯の結び方など和服についての研究を行っており、いべんと西河原で研究成果を発表する。1,000円(会場費400円) 3489-3748 清原、初級 0424-84-5036 湯沢



華結の会

で無料で男女の浴衣着付けと直しを行う。1,000円 3430-2117 佐々木

**つつじ会**(金親悦子代表) は平成25年に発足。会員は5人。毎月2回水・木・土曜日午前10時~午後9時30分に中央公民館で金親さんが指導している。着付けのほか、和服を着て街へ食事や美術鑑賞などに出かけ、実地で和服や茶道のマナーなどを学ぶ。和服がない人に貸し出しも行う。1回1,000円 5497-9073 金親



四季の会

狛江市内では和服をきれいに着こなす技術をみがく着付けグループが活動している。着方を覚えるだけでなく、日本伝統の和服を着て楽しんだり、日本の文化について学ぶ人も多い。また、多くの人に和服の良さを伝えようと浴衣の着付け教室を開いたり、国際交流のイベントで外国人に和服を着せるなど、地域で活発な活動を行っている。

**着物同好会**(渡辺美和子代表) は、昭和53年に岩戸地域センターで着付け研究グループとして発足、指導者がいなくなったため、平成25年に現在の名称になった。会員は10人。岩戸地域センターの建て替え工事のため、現在は毎週木曜日(月4回) 午前10時~12時に上泉地域センターに集まり、着付けの練習をしている。1,000円(会場費含む) 3489-1366 渡辺



着物同好会

**四季の会**(田村佳代子代表) は着付け教室の受講生が集まって昭和55年に発足。会員は10人。原則として毎月第1・2・3金曜日午前10時~12時に中央公民館で赤萩垂穂さんの指導を受けている。老人ホームの納涼祭りや狛江市国